

令和8年度事業計画書

公益財団法人岩手県予防医学協会

令和8年度事業計画

はじめに

コロナ禍からの回復基調の中で、物価高騰や世界情勢の混乱が地域経済へ及ぼす影響が懸念される。一方、健康や予防医療に対する人々の関心は高まっており、一人ひとりのライフスタイルに寄り添った質の高いサービス提供が求められている。

令和8年度は、協会けんぽによる「人間ドック健診」補助の新設や、特定健康診査・特定保健指導の更なる高度化など、予防医学を取り巻く環境の転換点でもある。

当協会においては、少子化による学校保健部門への影響や、産業保健分野での健診実施形態の変化など厳しい局面を迎えているが、この逆境を組織一丸となって積極的な挑戦と変革を続けていく。

本年度も「県民の健康と福祉に寄与する」という基本理念のもと、全職員が予防医学の普及・推進に努め、県民の皆様から頼られる存在であることを第一義として総合健康支援機関としての事業にまい進する所存である。関係各位のご理解ご協力をお願い申し上げます。

1. 検査・健診事業（公1事業）

検査・健診事業全体では、産業保健分野において保険者の新たな事業展開により事業区分の組み替えが生じたことから前年度実施見込数比でマイナスの表記としているが、検査健診実施件数の実態は前年度の実施見込数とほぼ同数の実施を計画している。

学校保健部門は、出生率の低下による少子化の影響が一層顕著となり、岩手県の人口動態統計でも14歳以下の年少人口は令和元年から20%減少し、当協会の学校保健部門の実施数も同様に減少は避けられない状況にある。ほぼ全ての検査区分で前年度の実施見込数を下回る計画とせざるを得ない。検査健診実施体制の効率化を進めながら、公益法人として重要な責務であるへき地学校等への対応も可能な限り継続していく。

地域保健部門は、市町村国保において特定健康診査から後期高齢者健康診査への移行が目立っている。後期高齢者健康診査は特定健康診査に比べ検査項目が削減される場合が多いので、健康寿命の延伸のためにも疾病の早期発見につながる検査項目の充実を推進していく。あわせて特定健康診査の受診率向上に向けて市町村との相互協力を図り事業展開していく。

産業保健部門は、事業所並びに医療保険者（共済組合・健康保険組合・協会けんぽ等）が従業員や加入者に対し、より充実した健康増進事業を展開している。県内には小規模事業所が多く存在しているため、公共施設等を活用した集合型健診を多く実施することで、新たな顧客への受診機会を設け事業所並びに医療保険者の要請に応える体制強化を引き続き推進していく。併せて、医療保険者が健診内容の充実と対象者の拡大を図る意向なので、当協会としても受診者の健康保持増進に資することに総力を挙げていく。

また、大規模な工場等から受託している健康診断を、本社等の意向により本社統一方式へ移行する事業所が近年目立っている。本社等を訪問し、可能な限り地元の健診機関に委託してもらえるような渉外活動を行っていくことも必要と考えている。

人間ドック事業は、全国健康保健協会（協会けんぽ）が新たに「人間ドック健診」への補助を開始する。当協会は実施機関の認定を受けたので、これまでの「協会けんぽ生活習慣病予防健診・節目健診」を更に充実させた内容になることから、働く世代の健康保持増進と疾病の早期発見に寄与することが出来ると考えている。

また、当協会が実施している人間ドックの多くは働く人々を対象とした職域分野であり、産業保健部門と同様に医療保険者（共済組合・健康保険組合等）が加入者の生活習慣病予防や健康寿命延伸の健康増進施策として推進しているので、受診しやすい体制と環境の整備も進めていく。

特にも、受診者の関心が高い「各種オプション検査」は、一人ひとりに寄り添う次世代健診サービスと考え、当日でも選択申込みできるような体制を整備し、受診者の健康意識向上支援と顧客満足度の更なる向上を図っていく。

一方、JA厚生連の取り纏め区分では、JA組合員数の減少等により受診者数の減少が続いている。共同事業者として組合員の健康保持増進のために、それぞれの役割を再考し事業の再構築を行う。

健康支援事業は、多くの専門スタッフが在籍しており、こころと体の健康づくりの最前線の役割を担っている。検査健診後のフォローや健診結果を行動変容に繋げ受診者の健康保持増進に直接関与する部門なので、受診者にも有益な『当日保健指導』を推進していく。併せて、ICTを活用した実施体制の環境整備も進めていく。

また近年、定年延長等により職場における高齢者の労働災害（転倒等）が増加しており、厚生労働省が第14次労働災害防止計画でも重点としている運動教室を始めとしたエイジフレンドリー、メンタルヘルス対策にも引き続き取り組んでいく。

健康増進事業と食育事業については、引き続きの普及広報と、多様化するニーズへの対応を検討する。

診療所事業は、専門医師の確保に苦慮しており精密検査外来が伸び悩みの状態にある。健診後のフォローとして非常に重要な位置づけなので、引き続き体制の整備と精密検査の普及啓発を行う。

2. 幼老統合事業（公2事業）

幼老統合事業は、保育所・放課後児童クラブ・デイサービスがあり、それぞれの単独事業ではなく、異世代間交流を目的とした社会福祉・社会貢献事業である。事業活動の内容が理解され高い評価を受けてきているので、引き続き設立理念のもと3部門が連携した異世代交流活動の推進とホームページや広報誌等も活用しながら啓発を行っていく。

3. 法人運営

当協会でも、顧客サービスの向上を進めながら働き方改革への対応を行うためには、労働生産性の改善・向上、業務の効率化・簡素化を図ることが必要と考え、IT・デジタルの環境整備を図ってきた。本来の目的を具体的に進める段階となり最新の知見による意識変革が有効と考えている。職務能力を自発的に高める「人への投資」を継続していく。

4. 収支状況

公1事業・公2事業を合わせた事業収入・運営費収入は、前年度予算を僅かに上回る65億5600万円を計上した。学校保健部門と地域保健部門は人口動態を踏まえ前年度比マイナスを避けることは出来ない。また、これまでマイナス部門を補填してきた産業保健部門においても大規模事業所からの受託が出来ないなどの事情により、全体として厳しい収入予算である。これにその他の収入を加え経常収益は65億8400万円を計上した。

経常費用は、依然として物価高騰や世界情勢の混乱により、費用の増大も懸念されるが、経常収益と同額の65億8400万円を計上した。

I. 事業計画（公益目的事業1：健康診断・健康増進事業）

1. 検査・健診事業

区 分	令和8年度 計画数 ①	令和7年度 計画数 ②	計画数比較 (①-②)	令和7年度 実施見込数③	見込数比較 (①-③)
(1) 学校保健	195,730	203,180	-7,450	198,030	-2,300
(2) 地域保健	303,900	312,050	-8,150	304,490	-590
(3) 産業保健	418,640	419,390	-750	423,040	-4,400
(4) 人間ドック	27,760	27,410	350	25,940	1,820
(5) 健康支援	23,040	24,630	-1,590	22,100	940
(6) 受託検査	960	850	110	940	20
(7) 診療所	3,420	3,420	0	3,430	-10
合 計	973,450	990,930	-17,480	977,970	-4,520

(1) 学校保健部門

区 分	令和8年度 計画数 ①	令和7年度 計画数 ②	計画数比較 (①-②)	令和7年度 実施見込数③	見込数比較 (①-③)
1 尿検査	109,700	112,200	-2,500	110,030	-330
2 貧血検査	20,100	22,500	-2,400	21,600	-1,500
3 心臓検診	28,000	29,100	-1,100	28,150	-150
4 脊柱側弯検診	10,300	10,800	-500	10,360	-60
5 生活習慣病予防健診	6,500	6,800	-300	6,560	-60
6 腸内細菌検査	250	250	0	260	-10
7 脂質検査	400	400	0	400	0
8 胸部X線検査	11,800	12,300	-500	11,940	-140
9 骨粗鬆症予防検診	10	10	0	10	0
10 各種二次検査	70	70	0	70	0
11 ピロリ菌検査	600	550	50	600	0
12 その他	8,000	8,200	-200	8,050	-50
合 計	195,730	203,180	-7,450	198,030	-2,300

(2) 地域保健部門

区 分			令和8年度 計画数 ①	令和7年度 計画数 ②	計画数比較 (①-②)	令和7年度 実施見込数③	見込数比較 (①-③)	
1	特定 健康 診査 関係	特定健診	市町村国保	45,000	46,650	-1,650	46,490	-1,490
			被用者保険*1	8,000	8,250	-250	7,830	170
2		後期高齢者健康診査	35,300	34,500	800	33,840	1,460	
3		基本健康診査	550	580	-30	540	10	
		小 計	88,850	89,980	-1,130	88,700	150	
4		若年者健康診査	1,800	1,800	0	1,800	0	
5		各種検診	1,500	2,200	-700	2,010	-510	
6		結核検診	19,200	19,100	100	19,080	120	
7	肺がん検診	検査内訳*2	胸部X線	83,500	83,600	-100	83,020	480
			喀痰検査	1,800	1,800	0	1,880	-80
8		胃がん検診	700	800	-100	750	-50	
9		大腸がん検診	37,700	39,000	-1,300	37,640	60	
10	子宮頸がん検診		9,900	10,900	-1,000	10,120	-220	
		子宮頸がん検診	6,700	6,700	0	6,680	20	
		細胞診のみ	3,200	4,200	-1,000	3,440	-240	
11	乳がん検診	検査内訳*2	視触診	500	570	-70	490	10
			乳房X線	8,900	8,900	0	8,860	40
			乳房超音波	1,200	1,400	-200	1,200	0
12		骨粗鬆症予防検診	4,600	4,950	-350	4,390	210	
13		前立腺がん検診	34,600	36,500	-1,900	35,100	-500	
14		肝炎ウイルス検査	6,900	8,000	-1,100	7,150	-250	
15		歯周病検診	150	200	-50	130	20	
16		その他	2,100	2,350	-250	2,170	-70	
合 計			303,900	312,050	-8,150	304,490	-590	

*1 社会保険被扶養者

*2 重複あり

(3) 産業保健部門

区 分		令和8年度 計画数 ①	令和7年度 計画数 ②	計画数比較 (①-②)	令和7年度 実施見込数③	見込数比較 (①-③)
1	定期健康診断A	83,400	86,800	-3,400	85,500	-2,100
2	雇入時の健診	2,400	2,400	0	2,400	0
3	定期健康診断B	3,900	4,000	-100	3,900	0
4	特定業務従事者健診	21,500	20,800	700	21,500	0
5	生活習慣病健診	50,300	50,600	-300	50,200	100
6	協会けんぽ生活習慣病予防健診	89,000	86,000	3,000	90,000	-1,000
7	胸部X線検査	3,050	2,900	150	3,050	0
8	胃部X線検査	4,900	4,300	600	4,900	0
9	特殊健診	44,900	46,500	-1,600	46,500	-1,600
10	腸内細菌検査	1,200	1,140	60	1,200	0
11	各種二次検査	390	450	-60	390	0
12	ストレスチェック	72,300	74,300	-2,000	72,300	0
13	作業環境測定	19,100	20,200	-1,100	19,700	-600
14	その他	22,300	19,000	3,300	21,500	800
合 計		418,640	419,390	-750	423,040	-4,400

(4) 人間ドック

区 分		令和8年度 計画数 ①	令和7年度 計画数 ②	計画数比較 (①-②)	令和7年度 実施見込数③	見込数比較 (①-③)	
1	計	27,400	27,050	350	25,600	1,800	
	人間ドック						
	協会	14,600	14,250	350	14,350	250	
	J A厚生連	12,800	12,800	0	11,250	1,550	
2	専 門 ド ツ ク	脳コース	210	220	-10	200	10
3		心臓コース	70	70	0	70	0
4		肺コース	60	50	10	50	10
5		レディースコース	20	20	0	20	0
6	オプション	39,800	38,700	1,100	39,600	200	
合 計		27,760	27,410	350	25,940	1,820	

*合計には「6. オプション」を含めないものとする

(5) 健康支援

区 分		令和8年度 計画数 ①	令和7年度 計画数 ②	計画数比較 (①-②)	令和7年度 実施見込数③	見込数比較 (①-③)	
1	事後指導会・講演会 (回)	200	310	-110	240	-40	
2	定期健康相談 (回)	110	110	0	100	10	
3	講習会・セミナー (人)	1,100	1,050	50	1,050	50	
4	メンタルヘルス (人)	150	200	-50	180	-30	
5	げんき倶楽部 (月会員数累計) (人)	2,880	2,880	0	2,760	120	
6	計		4,450	4,400	50	4,220	230
	特定保健指導 (人)	動機づけ支援	2,350	2,300	50	2,270	80
		積極的支援	2,100	2,100	0	1,950	150
7	食 育 (食)	健康講座等	250	180	70	650	-400
		食楽良	ランチ	12,800	14,000	-1,200	11,800
	その他		1,100	1,500	-400	1,100	0
	合 計		23,040	24,630	-1,590	22,100	940

(6) 受託検査

区 分		令和8年度 計画数 ①	令和7年度 計画数 ②	計画数比較 (①-②)	令和7年度 実施見込数③	見込数比較 (①-③)
1	画像検査オーダーシステム	960	850	110	940	20
合 計		960	850	110	940	20

(7) 診療所

区 分		令和8年度 計画数 ①	令和7年度 計画数 ②	計画数比較 (①-②)	令和7年度 実施見込数③	見込数比較 (①-③)
1	精密検査外来 (循環器)	1,050	970	80	1,010	40
2	精密検査外来 (呼吸器)	1,450	1,400	50	1,420	30
3	精密検査外来 (消化器)	780	910	-130	860	-80
4	その他	140	140	0	140	0
合 計		3,420	3,420	0	3,430	-10

2. 学術委員会等の開催
- (1) 専門委員会 必要に応じて適宜開催
- (2) 専門部会 年1回開催
3. 関係機関担当者会議の開催
- (1) 学校保健関係
- ①『学校保健連絡会議』 令和8年11月
- (2) 地域保健関係
- ①『保健活動連絡会議』 令和9年 2月
- (3) 産業保健関係
- ①『健康支援セミナー』 令和9年 2月
4. 第41回健康教育研究会の開催 令和8年10月
5. 医学講演会 適宜開催
6. 職員研修
- (1) 個人情報保護に関する研修会 適宜開催
- (2) リスクマネジメントに関する研修会 適宜開催
- (3) 安全運転推進に関する研修会 適宜開催
- (4) 安全衛生・防災に関する研修会 適宜開催
- (5) 各部署毎・職種毎の研修会 適宜開催
- (6) 各種研修会、学会などへの参加 年間約150回300名
7. 研究発表
- (1) 各種学会等 年間約10機関20題
- (2) 協会内研究発表 令和9年 3月
8. 広報活動
- (1) 機関誌『健康いわて』の発行 1回3000部 季刊発行
- (2) 令和7年度事業年報(第55号)の発行
- (3) 研究報告輯の発行 1100部
- (4) ホームページの更新
- (5) テレビCMの放映
9. 予防医学事業中央会にかかわる事業
- (1) 全国情報統計研修会への参加 令和8年 8月
- (2) 予防医学事業推進全国大会への参加 令和8年10月
- (3) 東北ブロック会議への参加(岩手県開催) 令和8年10月
- (4) 全国予防医学技術研究会への参加 令和9年 2月
- (5) 全国業務研修会への参加 令和9年 2月
- (6) 医師協議会への参加 令和9年 3月
- (7) 本部主催の諸会議・委員会・協議会への参加

10. 結核予防会にかかわる事業

(1) 複十字シール運動

令和8年8月1日から12月31日

※NPO法人岩手県地域婦人団体協議会と共同で運動を展開

(2) 広報活動

結核・呼吸器感染症予防週間

令和8年9月24日から30日

- ・キャンペーンの実施
- ・ポスター、パンフ等普及啓発品の配布
- ・地元紙への広告掲載

(3) 研修事業

①各種事務研修会への参加

②各種学術研修会への参加

(4) 各種会議等

①北海道・東北ブロック会議への参加（岩手県開催）

令和8年10月

②結核予防全国大会への参加

令和9年1～2月

③全国支部事務連絡会議等への参加

令和9年 2月

④本部主催の諸会議・委員会・協議会への参加

11. 調査・研究事業

厚生労働省、県、市町村、岩手医科大学、岩手県医師会等と連携し、県民の健康実態について調査するとともにより良い健診システム構築に向け研究を行う。

(1) 岩手県北地域コホート研究

(2) 厚生労働科学研究委託費革新的がん医療実用化研究事業

乳がん検診における超音波検査の有効性検証に関する研究

(3) 日本医療研究開発機構（AMED）革新的がん医療実用化研究開発事業

低線量 CT による肺がん検診の実用化を目指した無作為化比較試験及び大規模コホート研究

(4) 追跡調査

(5) 経時的データの有効活用

(6) 東北メディカル・メガバンク事業 地域住民リスク回付コホート調査

(7) 健常人における腎機能低下早期発見のためのマーカー探索

12. 設備投資の見込みについて

建物付属設備	1	BigWaffle 照明器具更新工事	1 式
構築物	1	県南センター駐車場修繕工事	1 式
車両運搬具	1	循環器検診車	1 台
	2	胃部 X 線検診車	1 台
什器備品	1	シュレッダー	1 式
	2	高速液体クロマトグラフ	1 式
	3	結果出力用大型プリンター	1 式
	4	結果出力用プリンター	1 式
	5	健診データ収集用 P C	1 式
	6	ネットワーク関連機器	1 式
	7	体組成計	1 式
	8	体組成計用 P C	1 式
	9	保健指導用タブレット端末	6 式
	10	自動血圧計	6 8 式
	11	検体保管用冷蔵庫	1 式
	12	全自動免疫発光測定装置 (肝炎検査)	1 式
	13	便潜血反応検査分析装置	2 式
	14	超音波診断装置	2 式
	15	無散瞳眼底カメラ	2 式
	16	解析付心電計	3 式
	17	学童検診心音心電計	2 式
	18	血圧脈波検査装置	2 式
	19	胃部 X 線撮影装置	2 式
	20	胸部 X 線撮影装置	1 式
	21	健診データ収集用タブレット端末	3 式
	22	県南センター中央監視装置 UPS	1 式
ソフトウェア	1	在庫管理・保守契約管理システム	1 式

II. 事業計画（公益目的事業2：幼老統合事業）

1. 運営等に関する委員会等の開催（法定設置）
 - (1) 保育園運営委員会 必要に応じて適宜開催
 - (2) 介護事業運営推進会議の開催 年2回開催
 - (3) 介護事業感染症予防対策委員会の開催 年2回開催
 - (4) 介護事業高齢者虐待防止対策委員会の開催 年2回開催
2. 幼老統合施設保育園入園式・進級式・卒園式の実施
3. 幼老統合施設各種行事・公開行事の実施
4. 保育所(園)長会議への参加
5. 保育所部門会議・研修会・勉強会等への参加
6. 児童クラブ部門会議・研修会・勉強会等への参加
7. デイサービス部門会議・研修会・勉強会等への参加
8. 異世代間交流、地域住民との交流の推進
9. 広報活動
 - (1) ホームページの更新
 - (2) 機関誌『健康いわて』へCocoa通信を掲載
 - (3) 周辺自治会への広報紙の配布
 - (4) 地域、県内外を含めた見学・視察を積極的に受け入れ、幼老統合事業の普及啓発を促進する。
10. 職員研修
公益目的事業1：健康診断・健康増進事業と同じ
11. 調査・研究事業
 - (1) 岩手県立大学、関係機関等と連携し、幼老統合事業についての調査・研究を行うとともに、より良い幼老統合事業のシステム構築に向け研究を行う。
12. 幼老統合事業の内容
 - (1) 保育事業
対象 0歳～5歳 園児 70名を受入
利用日と時間 月～土曜日 7:00～18:00（延長19:00まで）
<日・祝・年末年始は休み>
 - (2) 児童クラブ事業
対象 飯岡小学校、向中野小学校、本宮小学校の児童110名を受入

利用日と時間 月～金曜日 11:30～18:00 (延長 20:00 まで)
土曜日 8:00～18:00
長期休暇 (春・夏・冬) 7:30～18:00 (延長 19:30 まで)
<日・祝・年末年始・お盆は休み>

(3) デイサービス事業 (地域密着型通所介護事業)

対象 盛岡市 利用者1日10名までの受入
利用日と時間 月～金曜日 9:00～16:00
<土・日・祝・年末年始・お盆は休み>

13. 施設環境の整備

構築物	1	Cocoa 棟改修工事	1式
-----	---	-------------	----

Ⅲ. 法人の運営に関する事業

1. 評議員会、理事会、定期監査等の開催

(1) 評議員会

①令和7年度事業報告、収支決算報告、役員選任

令和8年 6月

②その他

必要に応じて適宜開催

(2) 理事会

①令和7年度事業報告、収支決算報告、評議員選定委員選任

令和8年 6月

②会長、専務理事、常務理事の選定

令和8年 6月

③令和9年度事業計画、収支予算計画

令和9年 3月

④その他

必要に応じて適宜開催

(3) 定期監査

①令和8年度第1回定期監査

令和8年 5月

②令和8年度第2回定期監査

令和8年11月

(4) 評議員選定委員会

①評議員選定委員会

必要に応じて適宜開催

2. 職員研修

(1) 職員全体研修会

令和9年 3月

(2) 新入職員事前研修会

令和9年 3月

公益財団法人岩手県予防医学協会 (Big Waffle)

〒020-8585

岩手県盛岡市北飯岡四丁目 8 番 50 号

TEL 019-638-7185 FAX 019-637-1278

ホームページ <https://www.aogiri.org/>

E-mail info@aogiri.org

(Cocoa)

〒020-0857

岩手県盛岡市北飯岡四丁目 8 番 45 号

保育園

TEL 019-614-0800 FAX 019-614-0801

児童クラブ

TEL 019-614-0820 FAX 019-614-0831

デイサービス

TEL 019-614-0830 FAX 019-614-0831

ホームページ <https://www.aogiri.org/cocoa/>

(県南センター)

〒029-4503

岩手県胆沢郡金ヶ崎町西根前野 209 番 1

TEL 0197-44-5711 FAX 0197-44-4853

E-mail k-info@aogiri.org